

(別紙様式例3)

児童発達支援事業に係る自己評価結果公表用

公表日：31年 3月 15日

事業所名：児童発達支援センターひまわり園

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

配布数：50 回収数：36 回収率：72%

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 (保護者) 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか (事業所) 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・十分とは言えないがクラス以外の会議室等の部屋を目的に合わせて配置を変更して使用したり、全体スケジュールに記入して時間調整し、クラスや個別毎に活用したりできるようにしている。 ・限られたスペースをパーテーション等を用いて安心できる環境になるよう工夫している。	34	2	0	0	・活動に合わせて机の並べ方等変え、工夫されていると思う。 ・ホールの設定に変化があったり、園庭でたくさん遊んでもらったり十分に確保されている。 ・クラスの部屋も広く、訓練室やホールも広々としていて、遊んだり活動するには十分だと思う。	・子どもが過ごしやすいよう活動場所を選んだり、活動内容を工夫したりします。 ・設備的環境の変更には制限がありますが、引き続き、使用しているスペースの人数や広さを考慮し、活動内容を工夫します。
	2 (保護者) 職員の配置数や専門性は適切であるか (事業所) 職員の配置数は適切であるか	○			・職員の配置基準にはないOTやPT、ST、心理判定員等配置し、支援の充実を図っている。	34	2	0	0	・子どもに合った対応をしてくれている。 ・STやOT・PTも日常にも支援してくれていて、看護師や栄養士もいつでも相談できる体制であり、安心できる。 ▲時と場合によっては、少し心もとなく感じたことがあった。	・配置基準は満たしていますが、職員の日々の出勤体制や活動内容等、状況に合わせた、適切な人数の配置に努めます。
	3 (共通) 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、発達や障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			・限られた狭いスペースの中で各クラスにおいて工夫している。 ・活動に合わせてパーテーションを活用している。 ・1つの部屋を活動ごとに設定を変えて行っている。 ▲トイレや洗面台が肢体不自由児には狭い、活動ごとに場所を固定するなどの空間がない等、障がい特性によって環境整備をするのは難しい。	35	0	1	0	・カード入れがあったり、いろんな活動を示すカードもあり、視覚的な物を取り入れており、分かりやすいと思う。 ・我が子専用にお仕度の机や入れ物を用意してもらっているのは、ありがたい。 ・何をやる場所か、どこに何があるのかわかりやすくなっている。ホワイトボードに情報がわかりやすく提示されている。	・いろいろな面で建設当時とは状況や考え方が異なり構造面での課題はありますが、1つの部屋を活動ごとに設定を変えたり、パーテーションを使用したりするなど工夫し対応します。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
4	(共通) 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・1つの活動ごとに整理整頓し設定を変えて活動に合わせた空間をつくるように心がけている。 ・日々の清掃に加え、必要に応じて次亜塩素酸を用いて消毒を行い、衛生管理をしている。 	33	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談等で、降園後に行くと、いつも先生方がきれいに掃除してくださっているのを見ているので、ありがたく思っている。 ・毎日清潔にされていると思う。 ▲床に座るとき、柔らかい赤マットがある。でも、立ち上がりにくい子どももいると思われるので、10cm～15cm程度の高さが上がった遊びスペースがあるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの活動状況に合わせて立ち上がりの場面や遊びコーナーの設定をするなど、個別の配慮や支援内容を考えて対応します。
業務改善	1 (事業所) 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・事業所全体としてはPDCAサイクルの実践が機能していると思うが、積極性も含め十分ではないので、今後理解を深めていく。 						<ul style="list-style-type: none"> ・月一回の部会や職員会議、代表者会等実施しています。また、行事ごとに保護者アンケートや職員の気付き等を次回の参考にしています。年度の終わりには各部署や係りから考えや意見を上げるなど振り返りをしていますが、誰の、何のための改善なのかを考えて、今後も取り組みます。
	2 (事業所) 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・松山市の事業モニタリングや外部監査を受けている。その結果を受け、事業の改善を行っている。 						
	3 (事業所) 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・主に水曜日を活用して研修を計画し園内研修を実施している。 ・入職1～2年目の職員への研修が増え、勉強になっている。 ・毎回色々な方面(外部講師も含め)からの研修に参加でき勉強になっている。 						<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に基づいた園内、園外研修を実施しています。また、各種研修会の案内を職員にしています。 ・業務や勤務体制上、研修参加ができなかった場合、資料の配布や持ち帰り資料の回覧を行っています。 ・今後、さらなる研鑽や振り返りの機会を持ちます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
適切な支援の提供	1 (保護者) 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか (事業所) アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			・定期的に時間をかけて保護者と話ができるように時間を取っている。 ▲この形をとっているがより適切なアセスメントが必要と考える。	35	1	0	0	・懇談でじっくり話しながら決めてくださり、希望する内容も取り入れてくれたありがたい。 ・親の情報を細かく分析して希望や要望を十分取り入れた必要な援助が組み込まれている。	・子どもと保護者のニーズや課題を適切にアセスメントし計画作成できるよう、定期的に研修をし、資質の向上を図ります。	
	2 (共通) 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			▲話し合い等で十分にガイドラインの項目にほとんど触れることができなかった。	34	1	0	1	・今の子どもの発達支援段階に合ったものになっていると思う。ガイドラインのそれぞれで示す支援内容からきちんと入っていると感じる。 ・項目ごとにきちんと分けられ、必要な援助が具体的に書かれており、わかりやすい。	・支援計画作成時の職員間の話し合いで、ガイドラインの支援内容から一人ひとりに合った項目をとらえるよう、また、その内容を支援計画に沿って保護者に説明し、互いに共有できるよう努めます。	
	3 (事業所) 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			・意識して取り組んでいるクラスが多いと思う。							
	4 (共通) 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			・活動中にも声を掛け合い支援計画に沿った関わりをしている。 ・支援計画に沿った振り返りの記録を残している。	36	0	0	0	・計画に忠実に沿って毎日取り組んでくださっていると思う。 ・計画書を詳しく説明して下さったり細かく支援して下さったりありがとうございます。 ・参観等でもどういった支援がされているかわかりやすく説明もあり計画にそっているというのがわかる。		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	7 (共通) 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、事業所以外の子どもと活動する機会があるか	○			・園児に無理のない範囲で地域の保育園との交流の機会を設けている。	21	6	2	7	<ul style="list-style-type: none"> ▲ハッピーデーに1回実施していたが、もっと回数があってもいいと思う。 ▲内容は、よくわからない。交流保育等があることは知っているが、特に希望していないこともあり、よくわかっていない。 ・我が子が他園の子と交流するレベルじゃないので希望したことがないのでわかりません。 ・行事予定に他園のお子さんとの交流とあるので、どんな様子になるのか楽しみにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園単位の交流と個人交流を行っています。園単位では双方の園で連携、調整して実施します。また、個人では子どもの育ちに合わせて、よりよい関わりや体験になるよう時期や回数を検討していきます。 ・交流に関して、安心して交流が行えるよう保護者への説明をより丁寧にしています。
	8 (事業所) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・カットボランティアや運動会等のボランティア、制作物のボランティア等依頼し、継続的にご協力いただいている。 ・地域活動に参加したり、駐車場の貸出をしたりはしているが、行事等では地域の方が参加するようなものは減っている。 						<ul style="list-style-type: none"> ・運動会などの行事に地域の方に来ていただいておりますが、一部のお世話役の方が対象で、広くにお声をかけていないのが実情です。地域の方にご理解、ご協力いただける事業所であるよう工夫します。
保護者への説明責任・連携支援	1 (保護者) 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか (事業所) 運営規定、利用者負担等についての丁寧な説明を行っているか	○				35	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・説明会で分かりやすく言ってもらっている。 ・説明があり、よくわかった。 	
	2 (保護者) 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか (事業所) 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得てるか	○				36	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談時丁寧に説明をしてもらっている。 ・子どもの特性をすごく理解してくださり、まさにコレ!!という内容を説明してもらえるのでありがたいです。先生とお話しさせていただく時にとっても言葉を選んで話してもらっているなど感じます。 ・勉強会で説明され、わかった。 	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	<p>3</p> <p>（保護者） 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか</p> <p>（事業所） 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対する家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか</p>	○			<p>・保護者勉強会等を年に4～5回実施している。</p> <p>・ペアレントトレーニングの手法は用いていないが、ペアレントトレーニングについて保護者や職員に対して研修会を行った。</p>	28	4	0	4	<p>・保護者勉強会や他の勉強会等で学ぶ機会がありよかった。</p> <p>▲勉強会はあったが難しかった。ペアレントトレーニングについて、もう少し説明が欲しい。（実用できる内容）</p>	<p>・今後も保護者勉強会を継続していきます。</p> <p>・家族支援プログラムについては、職員も積極的に研修を行います。</p>
	<p>4</p> <p>（保護者） 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか</p> <p>（事業所） 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか</p>	○			<p>・連絡ノートや送迎時、懇談時で随時行っている。</p>	36	0	0	0	<p>・毎日のノートや懇談時等で話せている。</p> <p>・連絡ノートでいろいろ教えていただけるのが本当に嬉しいです。毎日、詳しく教えていただきありがとうございます。ノートを読むのが楽しいです。</p> <p>・細かく子どもの成長や変わったことがあると、伝えてもらえるので、園での様子や先生や友達との様子がよくわかる。</p> <p>・お迎えの時に先生と話して成長や伸びるポイントを教えてもらって助かった。</p>	
	<p>5</p> <p>（保護者） 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか</p> <p>（事業所） 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか</p>	○			<p>・毎日の連絡ノートを中心に保護者の悩みに気づき、迅速にかつ適切に対応できるよう、職員間で共有している。</p>	35	1	0	0	<p>・懇談がとてもいい機会になっていると思う。</p> <p>・いつも悩んだときなどは、連絡ノートに書かせてもらって、いろいろ教えていただけるので助かっています。</p> <p>・面談も定期的にあり、相談しやすい。</p>	

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標			
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ		わからない	保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	6	<p>（保護者） 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか</p> <p>（事業所） 父母の会の活動を支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか</p>	○			<p>・保護者勉強会を開いている</p> <p>・役員同士やクラス内で情報交換が行われている。</p>	32	1	0	3	<p>・協力してもらっていると思う。</p> <p>・四圍の食事会があり、交流ができる場が設けられている。</p>	
	7	<p>（保護者） 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか</p> <p>（事業所） 子どもや保護者からの相談や申し入れについて対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか</p>	○				35	0	0	1	<p>・相談後、対策をわかりやすく教えてくださり、よかった。</p> <p>・延長保育をお願いした時、いつも受け入れていただき助かります。</p> <p>・相談するとすぐに対応してもらえて安心して、相談できる。</p>	
	8	<p>（保護者） 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか</p> <p>（事業所） 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている</p>	○			<p>・連絡ノートや送迎時、懇談時で随時行っている。</p>	35	1	0	0	<p>・連絡ノートが、毎日の様子がわかる大切なものだと思う。</p>	
	9	<p>（保護者） 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価結果を子どもや保護者に対して発信されているか</p> <p>（事業所） 定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか</p>	○			<p>・園だよりやスケジュール表、歌のおたよりの他、給食たよりや保健たよりなど配布している。園だよりは月によってクラスだよりとして子どもたちの写真や一言コメントを入れている。</p>	33	3	0	0	<p>・おひさま畑（園だより）をいつも楽しみにしている。毎月の行事予定やためになること等も教えていただきとても分かりやすい。</p> <p>・園だよりやお知らせをいつもわかりやすくプリントにくださっているのが嬉しいです。園だより毎月楽しみにしています。</p>	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
10	(保護者) 個人情報の取り扱いに十分注意されているか (事業所) 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			・手違いをなくすために、チェックリストの活用やダブルチェックの実施を行った。	35	1	0	0	・されていると思う。 ・説明があった。 ・“事故”はあったがそれ以来より気を付けていると感じている。 ▲極まれにノート等、入れ違いがありました。	・個人情報保護に関する意識を高め、職員に対し、定期的な教育や研修を実施します。 ・他機関との連携で情報提供する際は、個人情報提供許可証をいただいたり、個々に確認を行ったりします。
非常時等の対応	1 (保護者) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか (事業所) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			・マニュアルの作成をし、定期的な見直しを行っている。 ▲保護者周知が不十分なところもある。	32	3	0	1	・何があっても安心感がある。 ・どのような訓練をするか、細かく書いて説明もあり、定期的に行われているのがよくわかる。	・保護者に対して、年度当初の説明や月スケジュールによる避難訓練の実施のお知らせ以外にも、周知方法の検討や各種対応マニュアルの定期的な見直しなど行います。
	2 (保護者) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか (事業所) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・避難訓練等年間計画を作成し、毎月実施、報告をしている。 ▲防災対策は見直しが必要と感じる。	35	0	0	1	・毎月きちんとされており安心している。	
	3 (事業所) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・外部から講師を招いての研修の機会を持っている。						・研修内容を活かすために虐待防止チェックリストを作成するなどして、振り返りの中で意識を高めます。また、定期的に見直す機会を設けます。
	4 (事業所) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			・クラス担任が“ヘッドギア及び座位保持装置の使用時間表”でチェックし、時間帯の確認を行っている。 ・保護者に使用目的や用具、時間を説明して承諾書をもっている。						・保護者の承諾書や使用頻度のチェックリスト記載以外に、支援計画への記載確認をするとともに、職員一人ひとりが子どもの人権を尊重した支援が行えるよう、取り組みます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の対応(続き)	5 (事業所) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	○			・入園当初に指示書をいただき、注意すべき点を職員に周知している。また、指示書をもとに対応マニュアルを作成している。 ・給食室とクラスで食材やメニューのダブルチェックと食器の色分け、室内の職員伝達を実施している。						
	6 (事業所) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		・日々の終礼で報告し記録をする。年間にまとめたものを回覧している。						・日々の報告が再発防止につながるものになるよう、ヒヤリハットの担当者会を作り次年度に向けて、検討しています。
満足度	1 (保護者) 子どもは通所を楽しみにしているか					35	0	0	1	・毎日とても楽しみにしているので親として嬉しい。 ・4月当初はバスの乗る時に泣いていたが、すぐに慣れた様子を見て楽しく通っていると思った。 ・楽しみにしていて、園での様子もよく話してくれる。 ・本人の特性上本人なりに難しさを感じている部分もあるが充実した時間を過ごしていると思う。 ・朝「行くの嫌」と言うこともあるが、迎えて笑顔があり満足していると思う。	
	2 (保護者) 事業所の支援に満足しているか					36	0	0	0	・子どもの成長が園生活のおかげもあると思う。 ・いつも子どものためにたくさんしてもらっている。 ・細かいところまで配慮してくれていて安心している。	